

広報

やすらぎ

No.88 平成30年9月15日発行

今年も盛大に!!
やすらぎ会夏祭り

7/28
(土)

ワークステーション
湯田・沢内
と百年座の
皆様による
太鼓演奏、
そしてやよ
い会の皆様
によるかわ
いくて美し
い踊り。今
年も素敵な
ステージで
幕を開けた
やすらぎ会
夏祭り。会
場には多く
のご家族、
地域の
方々、ボラ
ンティアの方々がお越しください
ました。この日に向けて練習して
きた、ぶなの園住民と職員による
「長生き音頭」も盛り上がり、会
場のあちこちに心弾むような笑顔



ステキな笑顔があっちにも、こっちにも

を見つけることができました。心配された天候もなんとか持ちこたえ、さんさ踊りでは太鼓と唄の響き、さらに婦人会の皆様の浴衣や半纏姿が、いっそう「夏」を演出。

賑やかなお祭りの雰囲気にも躍りました。最後の大抽選会では町内外の企業、業者様からご提供いただいた豪華景品が次々にご来場者様の手に渡り、第20回目の記念すべき夏祭りは大盛況のうちに幕を閉じました。



一等賞大当たり



迫力ある太鼓の響き

ぶなのかき氷屋さん

7月30日から3日間、かき氷屋さんを開店しました。年代物の趣あるかき氷機が、利用者さんに「涼」をお届けします。職員が汗だくになりながら氷を削る姿に、まずは皆さんの歓声が聞こえてきました。そして氷が解けきらないうちに味わっていただく「う～ん、つめたい!」「美味しいなあ」との感想。うれしくてさらに張り切って氷を削る職員なのでした。見かねて削る作業を手伝ってくれる利用者さんもあり、今年も皆さんに楽しんでいただくことができて本当に良かったです。ちなみにシロップはイチゴ、レモン、ブルーハワイの3種類でした。

ディサービスぶなの園



お店でランチ



毎年恒例の『食の旅』。少人数に分かれてお昼に町内の飲食店に行き、好きなものを食べていただくお楽しみ企画です。「今年は何を食べようかなあ」と出かける前から利用者さん同士で盛り上がっている声が聞こえてきました。冷やし中華、ラーメンなど、普段自宅では食べないようなものを味わいたいと、麺類を注文する方が多かったです。帰りはドライブをしながら、2軒目のお店でソフトクリームをペロリ。やはり甘いものは別腹のようです。今年も満腹で満足な食の旅となりました。



納涼ビアパーティー



夏はやっぱりビールでしょ!

8月20日、納涼ビアパーティー開催! 前郷ひまわり会の皆様によるランティア協力をいただき、賑やかに始まりました。
茹でたトウモロコシや枝豆、きゅうりのカラシ漬けにナス漬け

などビールに合う夏の食材のほか、スイカやかき氷も準備。バイキング形式で楽しんでいただいております。人気はやはりトウモロコシ。歯に自信のない方々もこぞとばかりにかじりつき、素敵な笑顔だけでなく、



どれからいただくかな?

トウモロコシの黄色い粒もちよっぴりこぼれておりまして、まだまだ暑さ残る二十日盆。頬を少し赤らめながら、西和賀の去り行く夏を味わったひとときでした。

『あんな時代もあったなあ』

銀河ホールの事業「ギンガク」から生まれた作品を、8月21日にぶなの園で披露していただきました。西和賀で何十年も暮らしてきた先輩たちから昔の写真をお借りしたり、エピソードをお聞きして台本を制作し、写真の画と民族楽器等を使ったBGMにのせてリレーディングで上演するという発表でした。町外の学生やアーティストの方々のほか、西和賀高校の生徒さんも台本作りに携わったとのこと。西和賀町を舞台にいろんな年代や地域の方々が交わり創り出された作品は、懐かしさの中にどこか幻想的な雰囲気



雪深い昔の風景がよみがえります

るいは県外の若者が、この地域の方言で表現したセリフもなかなかの味わい。観賞した利用者の皆さんからは「とってもよかったです。ありがとうございました。素晴らしい時間をありがとうございました。」



■年々暑さが増し異常とも言える酷暑の中、エアコンの故障した病院で入院患者が熱中症の疑いで立て続けに亡くなり、殺人罪か過失致死罪かと話題になっている。患者のもともとの病気によるもので、熱中症との因果関係は無いと言いつける管理者の説明には呆れてしまった。■西和賀町も例外ではない。私どもの施設でも昨年エアコンを設置したが、建物の構造上十分に機能しているとは決して言えない。しかし、病院に入院していてもおかしくない重篤な方々が在宅や施設で生活している。■人の命を預かっているのは病院も施設も同じである。高齢だから、持病があるから仕方がないとは決して言える事ではない。■減反の田畑には蕎麦の白い花が満開に咲き、暑さを一時忘れさせてくれるが、雪に覆われた風景とも重なって見える。あと数カ月で、今度は雪と寒さとの戦いが待っている。

平成30年7月1日
～8月31日

あたたかい**善意**を頂戴し

厚くお礼申しあげます

【ご寄付】

・石川隆男様

【ご寄贈】

・箱崎美子様
・高橋秀子様
・藤田重信様
・刈田ケイ子様

【ボランティア等】

・せんだん保育所様
・前郷ひまわり会様
・佐々木エリ子様
・高橋セツ様

あしあと

〔7月〕

31282423191513 11 7 6 5 3
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
出張理容
七夕まつり
あやめドライブ
七夕メニユー
職員旅行第2班
(12日まで)
県高齢協福祉研究会発表
広報やすらぎ発行
総合避難訓練
出張理容
理事会
やすらぎ会夏祭り
法人内部監査
かたくりサロン事業
西高介護初任者研修

法人の主な動き

〔8月〕

30 29 20 13 8 7 1
日 日 日 日 日 日 日
西高介護初任者研修
(2日まで)
出張理容
職員旅行第3班
(9日まで)
お盆メニユー
納涼ビアパーティー
かたくりサロン事業
かたくりの園実地指導



やすらぎ会ホームページ
最新情報更新中!!

右のQRコードを読み取れば、スマートフォンでも簡単に閲覧できます。ぜひのぞいてみてくださいね♪



<http://yasuragikai.com/>

福祉・介護のしごとに
ちょっとでも関心のある方
ぜひお電話ください!

「話だけ聞いてみようかなあ」
「ボランティアをやってみたい」
などという方も、もちろん大歓迎!

ぶなの園総務課 (☎85-2322) まで

編集後記

北海道胆振東部地震で被災された方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。大きな台風が過ぎ去って少し安心した直後の大地震。いくら悔やんでも戻ってこない笑顔。想像を絶する状況だと思えます。「今」を大事に生きなければ。

やすらぎ会広報委員会

高橋 伊藤 高橋 直子 高橋 敬子
高橋 渉 高橋 敬子 蛭坂 悠矢

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389

【発行・編集】 社会福祉法人やすらぎ会 広報委員会